

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 04020011

政策目標	4 つるおい・雄武～生活環境・生活基盤の充実～	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	15 環境の保全	事業優先度	A	
単位施策	3 景観形成・環境美化・公害防止の推進	政策事務分類	#N/A	
事業名	雄武斎場車寄せ改修工事	見直し年度		
事業期間	平成26年度	担当課	4 住民生活課	
事業主体	町	関係課	11 町有施設整備室	
事業指標	改修箇所		#N/A	
事業目標	1箇所	ハード/ソフト 事業区分	1 ハード事業	
住民参加	無	関係例規・法令名	有 雄武町火葬場の設置及び管理に関する条例	
住民協働		関係個別計画名	無	

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容
計 画 内 容	雄武斎場車寄せの改修工事の実施		改修工事 一式 (車寄せ屋根の延長)			
	車寄せ屋根の延長					
計 画 事 業 費	事業費(千円)	8,000	0	8,000	0	0
	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
その他	0					
一般財源	8,000		8,000			
実 績 事 業 費	事業費(千円)	7,916	0	7,916	0	0
	財源内訳					
	国庫支出金	7,300		7,300		
	道支出金	0				
	地方債	0				
その他	0					
一般財源	616		616			
	特定財源の名称	(実施内容等)	(実施内容等) 車寄せの屋根の延長	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
	【評価・実績】					
		※事務事業評価結果	※事務事業評価結果 A-終了	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果
	前期計画からの継続	年度目標値				
		年度達成率	#DIV/0!	99%	#DIV/0!	#DIV/0!
	第6期計画への継続	全体達成率	0%	99%	99%	99%
		事業進捗状況				

事業名	雄武斎場車寄せ改修工事	評価者 管理職 職氏名	住民生活課長	淡路 至尊
		評価者 作成者 職氏名	環境衛生係長	苫米地 幸二

様式1
平成26年度実施
平成27年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	斎場利用者	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	修繕必要箇所		
【抱える課題やニーズは】	雄武斎場の車寄せは、天井が低くマイクロバスの進入ができないため、雨天時屋根の無い場所で乗降する必要があり、雨に晒されるなど不便な状況にある。	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値		
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	マイクロバスが進入できる車寄せを建設し、雨に晒されることなく斎場の利用を可能にする	① 修繕箇所	目標年度	平成26年度	
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	雨天時における斎場利用者の利便性の向上		目標値	1箇所	
【内容(どのような手段で何をを行ったか)】	斎場車寄せの延長工事(W=3.5m H=5.1m)	指名競争入札による工事の施工	実績値	1箇所	
			達成度	100.0%	
			②	目標年度	平成26年度
			目標値		
			実績値		
			達成度	#DIV/0!%	

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	本施設は、利用者の大半が本町の住民であり、斎場利用者の利便性の向上を図る上で必要な事業である。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	<input checked="" type="checkbox"/>	設定した目標値の達成状況	本事業の実施により、車寄せへのマイクロバスの進入が可能となり、雨に晒されることなく施設の利用が可能となり、利便性が向上している。
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/>	達成	
課題あり	<input type="checkbox"/>	ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/>	下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上的コストを下げる工夫をしたか)

効率的	<input checked="" type="checkbox"/>	判断の理由	指名競争入札で事業を実施しており、事業費のコスト削減が図られている。
	<input type="checkbox"/>	事業費抑制	
	<input type="checkbox"/>	人員削減	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/>	時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/>	その他	

(4)事務事業の公平性

公平	<input checked="" type="checkbox"/>	判断の理由	本斎場は、必要時町民が利用できる施設であり、また利用に当たっては受益者負担があることから公平と判断する。
	<input type="checkbox"/>	受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/>	受益者負担がない	
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/>	受益が一部に偏る	
	<input type="checkbox"/>	その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
計画どおり斎場車寄せの延長が行われ、マイクロバスでの進入が可能となり、雨に晒されることなく斎場の利用が可能となり、利便性の向上が図られている。		

今後の展開方向
(Action)

終了		

※展開方向の区分
○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
○終了 ○休止 ○廃止